

## 競争入札経過調書（総合評価落札方式）

件 名 東京国際空港場周警備設備（新東消防庁舎西側）設置工事

開札年月日 平成28年8月26日（落札決定日 平成28年9月14日）

開札場所 東京航空局

落札金額 ￥5,896,800 -

落札者 阪神ケーブルエンジニアリング（株）

予定価格 ￥11,616,487 -

積算額 ￥11,616,487 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥10,756,007 -

調査基準価格 ￥10,124,209 - 調査基準価格の100/108 ￥9,374,268 -

基準評価値 929.7130

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	
阪神ケーブルエンジニアリング（株）	100.50	5,460,000	1,840.6593	○				落札
センシン電気（株）	112.00	9,800,000	1,142.8571	○				
（株）リバフィー通研	-	11,000,000	-					
（株）サンネクト	-	12,500,000	-					

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。

※ 評価値は、評価点÷入札金額（億単位換算）により算出する（小数点第四位未満切捨）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

## 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 東京国際空港場周警備設備（新東消防庁舎西側）設置工事

調査を実施した業者名・住所 : 阪神ケーブルエンジニアリング株式会社 兵庫県西宮市上鳴尾町27-11

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>下記の理由及び警備設備等に関連する工事実績確保のための企業努力により入札金額を低減した結果、今回の価格により入札を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力会社との連携や詳細な工程管理、電気通信工事に関して豊富な経験を有する自社技術者による施工などにより直接工事費の低減が可能。</li> <li>・実行程に基づく経費を必要最低限に計上することにより、諸経費を含む工事費全般の低廉化が可能。</li> <li>・作業現場と事務所・倉庫が近いことを勘案して経費の算出を実施。</li> </ul>
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	無し
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	無し
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	<p>【自社】阪神ケーブルエンジニアリング（株）横浜営業所 ～東京国際空港 約28km 【協力会社】新日本通信（株）～東京国際空港 約67km</p>
⑤ 手持資材の状況	無し
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	ダイコー通産（株）／協力会社
⑦ 手持機械数の状況	電気通信工事に必要な一般的機械について自社において所有
⑧ 労務者の具体的供給見通し	<p>協力会社から労務者を確保予定。 なお、労務単価は当局が使用している労務単価と同等程度となっている。 また、材料の加工を手配時に含め、技術の習得を目的として自社作業員を活用する。</p>
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	中部第1ASR/SSR外4施設雷害対策工事外1件工事／大阪航空局
⑩ 経営内容	調査対象者は官公庁発注の業務を受注すると共に、阪神電気鉄道（株）グループとして多くの業務を受注している。
⑪ 1 から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事における費用については、間接工事費である共通仮設費、現場管理費、一般管理費が当局における積算上の金額と比較して大きく低下しており、直接工事費についても当局における積算上の金額と比較して低下していることから、低入札価格となっていることを確認した。</li> <li>・材料の手配状況について不足は無く、本工事の仕様内容について誤認が無いことについて確認した。</li> <li>・直接工事費について、作業場所の条件が良好であるとの判断並びに材料手配時の部品仕分け及び事前加工により現場作業における工数を当局における積算上の工数と比較して低減していることを確認した。</li> <li>・試験調整作業において自社作業員により実施することにより、工数低減を図っていることをヒアリングにより確認した。</li> <li>・本工事に必要な一般的な機器、測定器類について自社で保有していることから、経費を抑えることが可能であることを確認した。</li> <li>・営業所及び倉庫から現場までの地理的条件から、現場事務所を設けないことによる経費の低減を図っていることを確認した。</li> <li>・諸経費について、短縮した実行程を基準として必要最低限の経費のみを計上することで、低廉な価格を実現していることを確認した。</li> <li>・過去の公共工事の成績評定より、良好な施工実績があることを確認した。</li> <li>・その他、本工事を実施するための要件について、問題が発生するおそれがある事項は認められない。</li> </ul> <p>以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績においては良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。